

株式会社光機械製作所

所在地：三重県津市 設立：1959年 資本金：4,000万円 従業員数：100名
事業概要：専用工作機械（研削盤）と切削工具の製造、超微細レーザー加工など



代表取締役
西岡 慶子

個別の事情に応じる万全なフォロー体制で 誰もがプロフェッショナルとして輝ける職場に

取組の内容

- 産休・育休は、個別の事情に合わせて期間を調整。復帰時も、短時間勤務やテレワークなど、個人の要望に応じて勤務体系を設計。家族の介護や重篤な病気などの場合にも同様の対応を行っている。
- 産休・育休等により長期に職場を離れている社員へも定期的にコミュニケーションを取って社内の現況を伝えている。
- 産休・育休等による欠員は、事務系ではデジタル化、製造系では設備投資や自動化、他部署からの応援、短時間勤務社員の勤務時間の微増、人員増等で対応している。
- 社員の個別の事情に応じた運用実績を1件ずつ積み重ねることで、「お互いさま、おかげさま」とそれぞれの働き方を尊重し合う風土を醸成。
- 「Be Professional！（プロに意識に徹する）」という企業理念の下、社員の性別や国籍といった属性を問わず、専門性を究める職場環境があるほか、社員の現在の技能習得度合いや今後習得すべき技能、その指導者や習得目標期限を示すスキルマップを社内に掲示している。

取組の効果

- 事情に応じた産休・育休等の取得や復帰時の要望に100%沿うことで、ライフイベントに伴って社員のキャリアが途切れてしまうのを防ぎ、継続的に働きやすい職場を提供できたことで、離職率は低いレベルに。
- 互いの事情を理解し合う風土と継続的に働きやすい環境を求めて、求職者が増えている。
- 属性を問わず専門性のある職務を与える人材配置により、誰もが自身の能力を高めながら活躍できる職場を実現。メーカーの中核である開発部門の女性割合が30%という高い水準となった。